# STEBER

STEBER

# 本当に優れたプレジャーボートとは?

プレジャーボートとして何が必要なのか？ステバークラフト社は、創業以来、このテーマに真剣に取り組み
研究と開発を繰り返し続けて参りました。プレジャーボートは、スピード性、ファッション性、
経済性、価格、耐久性、安全性、静止安定性、走行安定性、等数々のファクターが複雑に関わりあって構成されています。
オーストラリアは、タスマニア海と言う世界でも屈指の厳しい海域を持っています。
その海域でのプレジャーボートの開発は、ステバークラフト社の設計、及び製造に大きな影響を与えました。
いかに海というフィールドで遊ぶか？と言うソフトなデーターの収集にも時間のかかる経験的データー収集の
積み重ねが必要でした。
その結果優れたプレジャーボートの基本は、安全性にあると言う結論に達しました。
それは、プレジャーボートの安全性を今までのプレジャーボートのレベルより設計、製造の段階全てに於て
大幅に引き上げることを意味していました。
ハル設計の段階から数々の伝統的なアイデアと数々の革新的なアイデアがぶつかり合い
新しい一つのコンセプトを作り上げていきました。
設計を裏付ける為の材料工学、そして新しい工法の開発、さらに製品のクオリティーを高める為のクラフトマ
ンシップ　それらを完璧なものにするには全てのパーツを自社製造すると言う形が必要でした。
このような完全主義とも言えるスタイルから産み出されるステバークラフト社のシリーズは、
まさに海に育まれたプレジャーボートと言うことが出来ます。
同じ厳しい海を持つ日本のプレジャーボートとして皆様に必ずご満足いただける事と思います。

STEBER

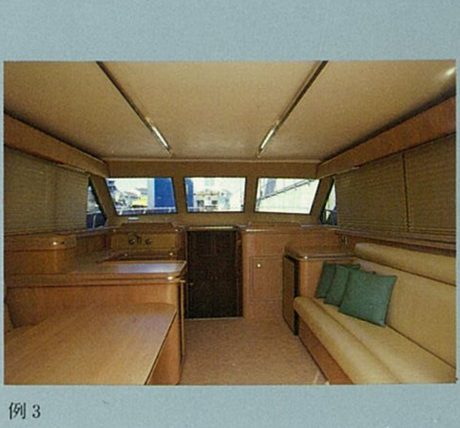
## USER'S CUSTOM MADE SYSTEM

### ユーザーの目的に合わせた内装、レイアウトのオーダーメイドシステム

安全なハルを確保した上で各ユーザーの使用目的に合わせ内装及び艇の性能を損なわない範囲でレイアウトの
オーダーが可能です。これによって多様なマリンスポーツへの適切な対応が可能になりました。

例1

例2


例3

STEBER

# 41

# EXPRESS CRUISER

## ステバーエクスプレスクルーザー41

ステバーエクスプレスクルーザー41は、長期休日の増えることが予想されるこれからの
日本の環境にマッチした大型クルーザーといえます。
ハーバーで別荘として使用するのに十分なバース８人を確保。さらにデイクルーズでしたら12人の大人がユッタリくつろげる
スペース、サマーシーズンの家族でのクルージングやビジネス仲間の接待にも余裕のサイズです。
もちろん夏から秋にかけてのトローリングシーズンは、ゲームフィッシングためのロングクルージングで、その走行性能、
居住性能を十分に発揮します。安心して外洋へ足を延ばせる安全性をステバークラフト社のボートは備えています。
もし貴方が長い休暇をとれて、しかもそれをお望みなら南の島々まで安全に
しかも快適にスピーディーに航海することができます。
ステバークラフト社の製品の作りの確かさがもたらすもう一つのメリット。それは艇の寿命が永いということです。非常に頑丈
に作られたその艇体は末永くご愛用いただけると共に、
リセールバリューの高さはオーストラリアで実証されています。

STEBER

# 36

# SPORTS CRUISER

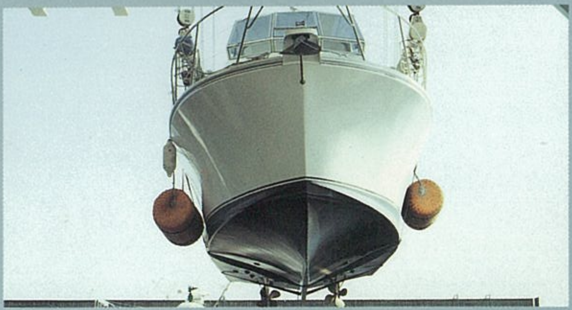
## ステバースポーツクルーザー36

ステバースポーツクルーザー36は、すぐれた耐波性能、機動力を有する中型クルーザーとして開発されました。
この使いやすい中堅スポーツクルーザーは、オーシャンゲームフィッシングを
始めようとしている方々に適したクルーザーとしてお推めします。
その保針性、耐波性、居住性は、外洋に出れば出るほど強力に貴方をバックアップします。
大人８人がゆったり休めるバーススペースは、ロングクルージングにその威力を発揮します。
もちろん家族や親しい友人等との船上パーティーで釣った新鮮な魚を料理できるギャレーも装備されています。
忙しいビジネスマンにとって嬉しいことは、ステバースポーツクルーザー36はそのすぐれた耐波性能、機動力を生かして
スケジュールどうりの運航が可能なことです。
ステバークラフト社の製品の作りの確かさがもたらすもう一つのメリット。それは艇の寿命が永いということです。非常に頑丈
に作られたその艇体は末永くご愛用いただけると共に、リセールバリューの高さはオーストラリアで実証されています。

STEBER

## ハルデザイン上の特長

まず前方よりバウを見るとシャープなバウとコーンケープのコンビネーションそしてデッキ方向への大きなフレアーが目につきます。これは高い波浪の中での乗り心地とショック吸収、艇の姿勢維持におおきな役割をします。

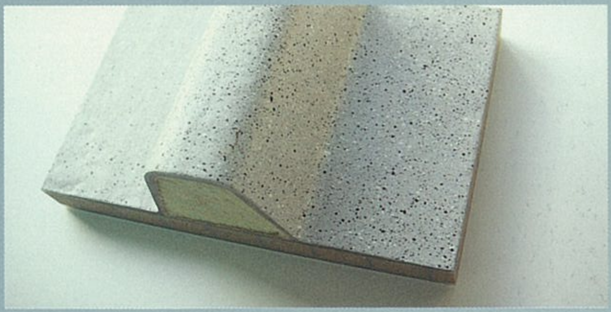


そしてサイドより艇を眺めるとまずボトム部の大き目のキールが艇の前後方向にあるのが目につきます。これは、波浪の中での保針性の維持に絶大な力を発揮すると共に比較的軽徽な座礁時にスクリュー及びラダーの損傷を防ぐのにやくに立ちます。

さらにバウ下部よりキールの両側に添って徴妙に変化しながらコーンケープがトランザム付近まで続いています。バウより取り込んだ水流を効果的にトランザム方向及びサイドにリリースすることによって高い揚力を得てより早く少ないパワーでプレーニング状態に入る事が出来ます。これは燃費節約に大きな効果があります。

## 素材、構造、工法上の特長

デザインを最大限に生かすためには、堅牢で剛性の高いハルに仕上げなければなりません。そのためにはより高性能なガラス繊維の選択、レジンの開発、そしてサンドウィッチ構造の為のコア材の選択等、ハイテクノロジィーとそれを支える素材が選び抜かれています。

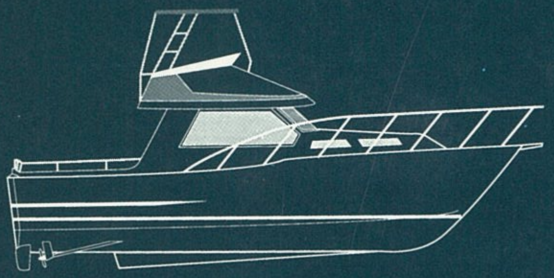


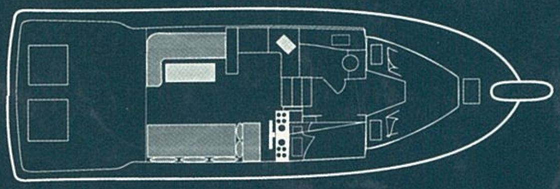
## クラフトマンシップ

最終的にボートのクオリティーを決定するのは、クラフトマンの腕に懸かっています。
優れたクラフトマンは、永い経験とたゆまない研究心によって育まれます。
急がずじっくりとボート作りをするステバーのポリシーが長年にわたって育んできたクラフトマンシップ。
優れたデザイン、ハイテク工法、素材を生かしきって安全で寿命の長いボート作りを支えています。

STEBER

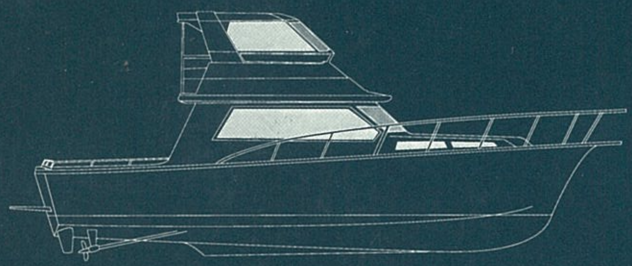
## 36 SPORTS CRUISER

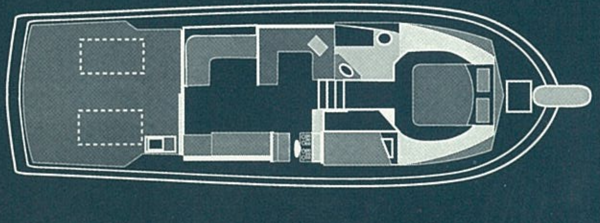




| | |
|---|---|
| LOA | 11.00 |
| BEAM | 3.51 |
| DRAUGHT | 0.914 |
| DISPLACEMENT | 8.0TONNES |
| COCKPIT LENGTH | 2.77 |
| REC.H/P DIESEL | 280-600 |

## 41 EXPRESS CRUISER





| | |
|---|---|
| LOA | 12.50M |
| BEAM | 4.01M |
| DRAUGHT | 1.00M |
| DISPLACEMENT | 13.0TONNES |
| COCKPIT LENGTH | 3.80M |
| REC.H/P DIESEL | 400-750 |

## STEBERCRAFT社とは、

オーストラリアの代表的なボートビルダーのひとつであるステバークラフト社は、
当初、木造ボートビルダーとしてボート作りを始め1959年よりF.R.P.工法による
ボート製造を本格的に始めました。
1977年に2タイプのボートがオーストラリアデザイン賞を受賞したのを始めとして
1984年にはオーストラリア　インダストリーアソシエイションに於てステバー12.5mクラスのエクスプレスクルーザーが最優秀賞を受賞。
ステバークラフト社の確かなデザイン力と優れたクラフトマンシップを認められました。
その絶対的な信頼性は、現在もコーストガード等、公共機関の納入艇として実証されています。

総輸入元

株式会社　タスカー ジャパン

東京都新宿区西新宿8-5-5 コモビル7F
TEL 03-3365-5683
FAX 03-3365-2382

代理店